

# GW キャンプ ～S.C.C～

5月2日(水) ～ 5月5日(土)

IN 長野県白馬村飯森地区白馬五竜『武田館』

	午前	午後	夜
1日目			白馬に向けて出発
2日目	白馬到着・休憩	スキー講習①	休憩・振り返り
3日目	スキー講習②	スキー講習③	休憩・振り返り
4日目	スキー講習④・関西へ出発	解散	

**一、二日目：** 今回のキャンプには高校生も参加者として参加されているので、顔見知りも多く、楽しい雰囲気が行きの車内に満ちていました。次第に時間になると声が聞こえなくなり、皆ぐっすり休まれました。白馬に予定より早く到着することが出来ました。昨日から降り続く雨の影響のため、午前中はしっかり休み、車中泊の寝不足を解消しました。昼食は、普段のスキーキャンプではレストハウスで済ませていましたが、みんなで蕎麦屋に入り、信州そばをいただきました。お腹も満ちたので、午後からはいよいよ研修です。麓はすっかり雪も溶け、辺りは土が見え、緑でしたが、ゴンドラで山頂まで上がると一面銀世界でした。スキーをするには十分雪が残っており、皆のテンションも最高潮です！！クラス分けをし、早速研修をスタートしました。上級クラスは次々とコースを滑り、滑走可能なコースを沢山滑りました。中級クラスはゴンドラ前のコースを何度も滑り、体を慣らしました。初級クラスは、緩やかな坂道を片足滑走したり、両足に板を履き歩いたりしました。気温も高く、少し滑ると汗がにじみ出てきたので、何度か休憩を挟みながら滑りました。あっという間にスキー研修を終える時間になりました。民宿に戻ると、いつもの流れて片付け、入浴を済ませ、美味しい夕食をいただきました。沢山滑ったので何度もおかわりされていました。夕食後に振り返りを行い、翌日に繋がります。この時には既に疲労がピークに達している方もおられました。

**三日目：** 夜明けまで雨が降っておりましたが、朝食を済ませ、出発の時には雨が上がっていました。ゴンドラに乗り、山頂に到着すると、肌寒く、冬の気候かと思えるほどでした。雪が降る事もあり、体調面の心配をしましたが、メンバーは滑り続ける事で「暑い！」と予想外の反応でした。人も昨日より多く、山頂レストランは混んでいたため、昼食は麓に降り、レストハウスで済ませました。今回は自分達で食べたいものを選んでいたので、終始賑やかなひと時を過ごすことが出来ました。食後はぐっすり休まれている方もおられました。午後からは更に人も多くなって来ましたが、それぞれのクラスが人の少ないところを選び、上手に滑っていました。研修が終わり、麓に降りると、先にお土産を購入する事にしました。この時を一番楽しみにされている方もおられ、スキーの時とは違う目の輝きをされていました。民宿に戻り、いつもの流れで夕食を済ませました。夜の振り返りでは、「みんなに言いたい！自分の頑張った事！！」を考えてもらい、発表しました。2日目の振り返りより、頑張ったことを皆しっかりと発表されていました。特にはじめての方々は、嬉しそうにされていたのが印象的でした。振り返り後はみんなで武田館さん宛に色紙を書きました。明日、出発する前に渡します。一人一人丁寧に、想いを込めて書かれていました。明日で、今シーズン最後のスキーです。悔いなく滑りましょう。

**四日目：** 朝から荷物の片付けとスキーの着替えの準備、歯磨き洗面とやる事が多かったですが、皆慣れた動きで、思った以上に早く武田館さんを出発する事が出来ました。4日間の御礼を伝え、色紙を渡し、途中で朝食を購入し、ゲレンデへ向かいました。朝食を済ませ、一路今シーズン最後のスキー研修へ！！時間はありませんでしたが、今シーズン最後ということもあり、まとめとして各々滑りを確認し、来シーズンに備えました。ゴンドラにて麓に戻り、着替えと片付けをしました。混乱なくスムーズに済ませる事が出来ました。お世話になった「いくらちゃん」とお別れし、白馬を出発しました。昼食は皆の総意見により、“マクドナルド”になりました。帰りの道中で購入し、天気も良かったので青空の下でいただきました。普段キャンプでは食べられない食事に自然と笑みがこぼれていました。昼食を済ませ、関西へ向かいました。帰りは、心配していた事が的中しました。GWのUターンラッシュです。1時間ごとに10km延びる現状でしたが、メンバーは特に文句を言うことなく、帰りはDVDを楽しく観ておられたり、休まれたりされていました。滋賀県に入っても渋滞は収まらなかったため、【京都】、【三ノ宮】組はバスから電車に乗り換えました。【尼崎】はバスで帰りました。結局予定時間よりも2時間ほど遅れて全ての場所が解散しました。解散が遅くなり、誠に申し訳ございませんでした。そして、本当にお疲れ様でした。

## <キャンプ総括>

これまで、GWでは“O.C.C”を行ってきましたが、今年は『スキー』に挑戦してみました。春に比べて、雪のコンディションや人の混み具合など、どうなるか未知数なところも多かったのですが、帰りのメンバーの様子を伺うととても満足の内容だったのでは、と感じています。TOPのスキー研修で大切にしている事は『心・技・体』です。この言葉はこの3つが重なるから成長があるという意味ですが、我々は「心」を特に大切にしています。人を想う気持ち、物を大切にすること、この機会に出会えた感謝の気持ちを常に持つように伝えていきます。スキー研修では、我々は独自のクラス分けを行っていますが、『心』を疎かにされている方は、上級クラスには上げられません。スタッフ間でのクラス分けについても大事な要因としています。今回のスキーでも、スキーキャンプ経験者から『心』が要所に見られました。これからもこの考えを大切に、皆さんに伝えていきます。最後となりましたが、GWに伴う大渋滞の影響で、解散時間が大幅に遅延してしまい、皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしました事を深く反省し、心よりお詫び申し上げます。今後このような事が無いよう、今回の経験を十分に検討し、改善致します。申し訳ございませんでした。  
(竹中 哲郎)

